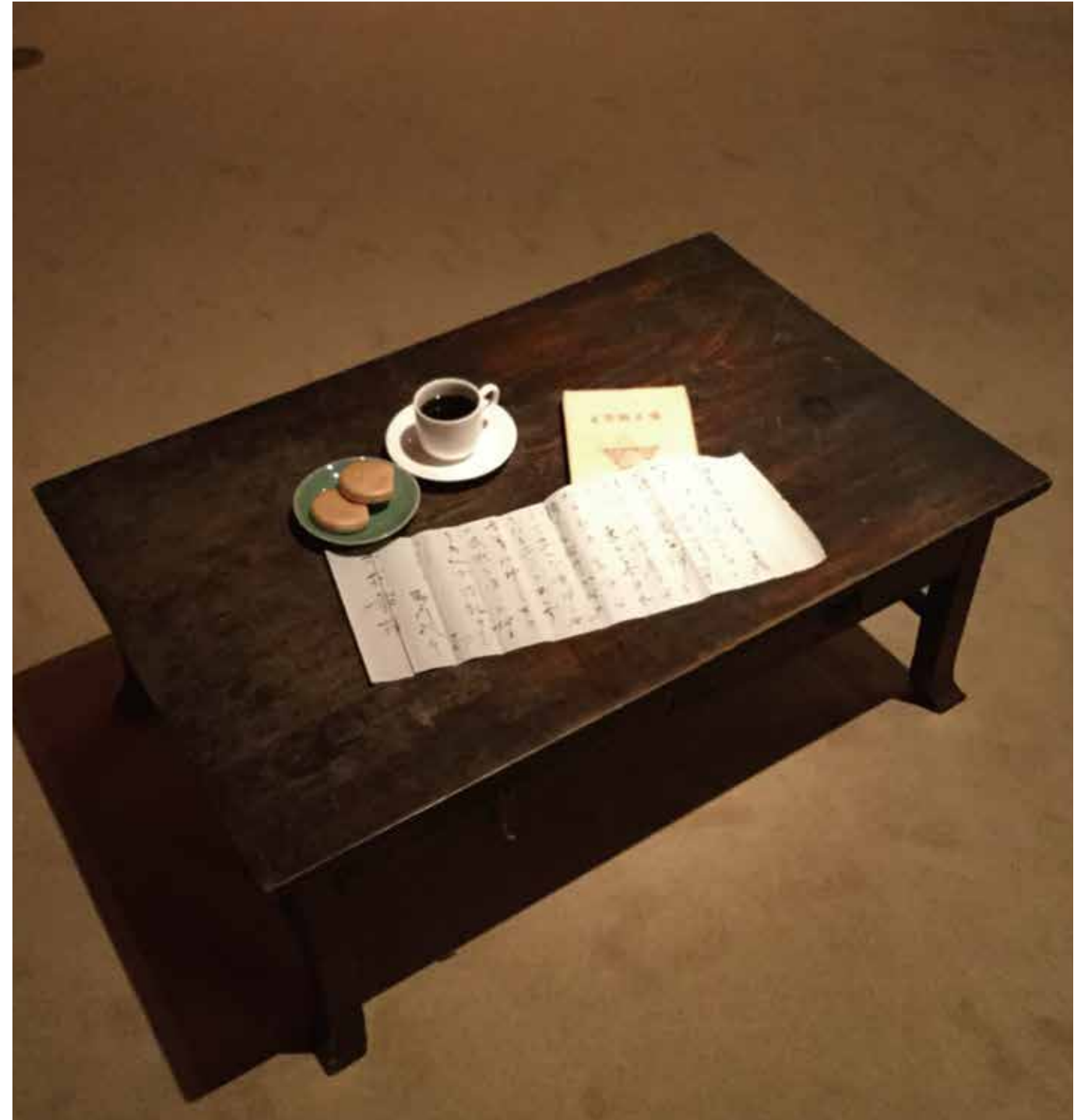




美術文学館だより

shoo museum of the arts ●

2018 Vol.13



表紙カット

芥川龍之介《木村毅宛書簡》(1925年8月20日)

芥川龍之介 (あくたがわりゅうのすけ / 1892 - 1927)



芥川龍之介は、1892年(明治25年)3月1日、東京市京橋区(現中央区)に牛乳製造販売業を営む新原敏三、フクの長男として生まれる。

第一高等学校を経て、1916年東京大学英文科卒業。東京帝国大学時代、久米正雄、菊池寛、山本有三らと第三・四次『新思潮』を創刊(1916)。発表した短編『鼻』が師・夏目漱石に激賞され、第1創作集『羅生門』で不動の地位を築いた。

大正3年、一家で田端に新築転入。たぐいまれな才気と下町人特有の世話好きな性格は多くの人々をひきつけ、田端文士芸術家村の中心的人物として大きな役割を果たす。様々なトラブルで心身とも衰弱し、昭和2年7月24日、『続西方の人』を書き上げた後、自らの命を絶つ。

写真《芥川龍之介(昭和2年5月撮影)》〈提供:日本近代文学館〉

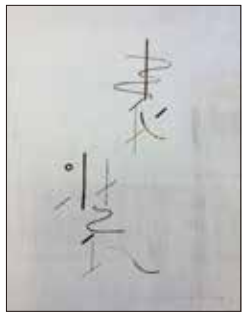
情報を求めます！

棟方志功など作州ゆかりの「版画家」や「版画」に関する資料や情報を探しています！

当館では、平成31年度開館15周年記念事業として、「版画」による共同巡回展の実施を予定しております。(詳細は、4月以降HP・SNS等を通じて告知。)

その展覧会に向けて、作州地域の「版画家」や「版画」に関する資料や情報を収集しております。情報をお持ちの方は、是非当館までご一報ください。

SHOP



この図録は、2017年7月～12月にかけて岡山県天神山文化プラザ→新見美術館→勝央美術文学館と巡回した展覧会「アートの今・岡山 2017『表装』」の記録集です。

「アートの今・岡山」は、岡山における現代美術の「今」を紹介する企画展。開催12回目となる今回は、岡山の表具師と新進アーティストが、ともに考え対話を重ねながら現代美術と表装との融合をこころみました。当館受付カウンターにて販売しています。ご希望の方は是非お買い求めください。

『アートの今・岡山 2017「表装」記録集』
編集・発行「アートの今・岡山」展実行委員会

定価 700円



当館のホームページが新しくなりました！

2018年4月より、ウェブアクセシビリティに対応した新しいホームページを公開します。誰にでも使いやすいホームページとして生まれ変わりました。トップページの写真は今年3月に当館にて展覧会を開催した写真家の杉浦慶侓さんに撮影していただきイメージを一新。展覧会情報や休館日、年4回発行のミュージアムレター、随時更新中のTwitterやFacebookもホームページから閲覧可能です。ぜひチェックしてみてくださいね！



ボランティアスタッフ募集！

当館では、引き続き平成30年度も館の業務やイベントをお手伝いしていただけるボランティア・スタッフを募集しています。詳しくは、勝央美術文学館までお問い合わせ下さい。

Tel. 0868-38-0270 e-mail shoomuse@icloud.com

編集後記



芥川龍之介が愛した
〈うさぎや〉の「喜作最中」

昨年は、芥川龍之介の没後90年で、関係の展示やイベントが多く、また、漫画やゲームなどサブカルチャーにも取り上げられ、注目の文豪です！当館でも、昨年度購入した木村毅宛の芥川自筆書簡資料を含む展覧会を、今秋、満を持し開催予定です。只今、特別展に向けて着々と準備を進めております。是非お楽しみに！(N.E.)



利用案内

開館時間 = 10:00～18:00 (入館は17:30まで)

休館日 = 月曜日・年末年始 / 展示替えによる特別休館日

入館料 = 一般 200円 / 高校・大学生 150円 / 中・小学生 100円

※小学生未満・65歳以上は無料 ※10名以上の団体は2割引

※特別展開催期間中は特別料金になる場合があります。

勝央美術文学館へのアクセス

- JR岡山駅(津山線)で約1時間15分
→ 津山駅(姫新線)20分
→ 勝間田駅下車徒歩15分
- 中国ハイウェイバス中国勝間田下車すぐ
- 中国自動車道・津山ICより約15分
/ 美作ICより約10分 / 勝央ICより約5分

当館ホームページで周辺写真と一緒に詳しい道順を掲載しています。

夏休み特別企画 2017年7月22日(土)→9月10日(日)

平成29年度勝央美術文学館特別展 こどもとおやのための展覧会

絵本作家

いせひでこの世界 こころの木

平成29年度の夏休み特別企画として、画家で絵本作家のいせひでこ先生の原画展を開催しました。お忙しい先生への3年越しのオファーがようやく実り、絵本の原画を迎えて、本物でしか味わえない、微妙な緑のコントラストや、その繊細な色使いを実際に多くの地域の方々に生でご覧いただけて感無量でした。ご来場のお客様からも、「優しく美しい絵に囲まれて、癒やされ心洗われる気持ちになりました。」などの感想をいただきました。代表作「ルリユールおじさん」の原画全点がズラリと並んだ展示室は圧巻で、本物の「本」と「物語」の世界へと引き込まれていくような迫力がありました。初日前夜には、先生ご本人によるギャラリートークやサイン会を開催、作品にまつわる貴重なお話を伺うことが出来ました。また同時開催として、幼児から高校生までの子どもたち、それぞれの「こころの木」の絵も展示しました。その他、チェロコンサートや木工、草木染め、関西育種場でのスケッチ会など「木」に関係した様々なイベントを実施し、とても充実した展覧会となりました。改めて、いせ先生をはじめお世話になった皆さまに感謝申し上げます。



ギャラリートークの様子



チェロコンサートの様子



アウトリーチの様子



「絵本作家 いせひでこの世界 こころの木」ポスター

8月30日には、勝央北小学校でのアウトリーチ(出張講座)を開催。同校5・6年生に、絵本制作のこと、いのちのこと、先生ご自身についてなど大変興味深いお話をいただきました。また、東日本震災の被災地の子どもたちと作った絵本を見せていただいたことも、非常に印象深い体験となりました。

特 別 展 2018年2月10日(土)→3月11日(日)

岡山県芸術文化育成・支援事業として岡山県北在住の写真家 杉浦慶侘さんの作品展を開催しました。杉浦さんは、地元中国山地の自然や営みなど身近な場所や自然を題材にしながら、今まで追い求めてきたテーマをさらに深化させ、今回の作品撮影に臨まれました。今まで撮り続けてきた「森」、「空」の作品だけでなく、今回は「森」に生きる生命のひとつである「鹿」の生と死について、真摯に向き合い、深く考察し、自身にとってもさらなる<挑戦>のテーマでした。今回新たな一面を見せてくれた杉浦さん。写真家としてさらなる進化に今後も注目です。また、杉浦さんをはじめ、お世話になった関係各位に改めて感謝申し上げます。



トークセッションの様子

杉浦さんと、昨年開催された【アートの今・岡山2017「表装」】で共作した小村芳潤堂小村治三さん、杉浦さんが以前林業に携わっていたときの親方である春名健二さん、そしてアイヌ文化についてのお話や、進行役も務めていただいた鳥取県立博物館主幹学芸員三浦 努さんによるトークセッションが行われました。「人間」と「自然」の関係性について改めて考えさせられる真剣な内容でしたが、時に笑いあり、終始和やかな雰囲気でした。

展覧会初日の夜には、津山市在住の即興映像作家 植月 奏さんと、勝央町出身の選盤家 石浦 飛さん、丸尾夏樹さんによる映像と音のコラボレーションによるライブパフォーマンスを開催しました。ギャラリーの暗い会場を様々な光が彩り、心地良いメロディに包まれて、身も心も穏やかな気持ちになりました。会期中は、このパフォーマンスの録画映像を会場で流していましたが、「生で見たかった」との声もあり、たいへん好評をいただきました。



オープニングイベント・ライブパフォーマンスの様子

平成29年度岡山県芸術文化育成・支援事業

gallery exhibition vol.30

杉浦慶侘作品展

「 の しかた」



「杉浦慶侘作品展『 の しかた』」ポスター

文学

○小企画35「木村毅にみる文学の世界」
会 期／平成29年4月15日～平成29年6月25日
会 場／勝央美術文学館 特別展示室

○小企画36「半七とホームズ」
会 期／平成29年10月3日～平成29年10月29日
会 場／勝央美術文学館 特別展示室



小企画36
「半七とホームズ」
会場風景



コレクション展 vol.37
「郷土の画家シリーズ 春を謳う、夏を愉しむ」
会場風景

美術

○コレクション展 vol.37
「郷土の画家シリーズ 春を謳う、夏を愉しむ」
会 期／平成29年4月15日～平成29年6月25日
会 場／勝央美術文学館 展示室

○企画展「ポスター展6」
会 期／平成29年5月23日～平成29年6月18日
会 場／勝央美術文学館 町民ギャラリー1

○特別展「こどもとおやのための展覧会
絵本作家 いせひでこの世界 こころの木」
会 期／平成29年7月22日～平成29年9月10日
会 場／勝央美術文学館

○特別企画展「漫画家大谷紀子の世界」
会 期／平成29年9月23日～平成29年10月9日
会 場／勝央美術文学館 町民ギャラリー1

○企画展「第7回きんときコドモ絵画展」
会 期／平成29年9月23日～平成29年10月9日
会 場／勝央美術文学館 町民ギャラリー2

○コレクション展 vol.38
「郷土の画家シリーズ 素描と淡彩X」
会 期／平成29年10月3日～平成29年10月29日
会 場／勝央美術文学館 展示室

○企画展「第40回瀬戸内版画展」
会 期／平成29年10月17日～平成29年10月29日
会 場／勝央美術文学館 町民ギャラリー1

○瀬戸内版画会協賛展「勝央美術文学館所蔵版画作品展」
会 期／平成29年10月17日～平成29年10月29日
会 場／勝央美術文学館 町民ギャラリー2

○特別展「アートの今・岡山2017『表装』」
会 期／平成29年11月11日～平成29年12月3日
会 場／勝央美術文学館

○公募展「第14回ミマサカコドモ絵画展」
会 期／平成30年1月6日～平成30年1月28日
会 場／勝央美術文学館 展示室・町民ギャラリー1・2

○gallery exhibition vol.30
「杉浦慶侘作品展『 の しかた』」
会 期／平成30年2月10日～平成30年3月11日
会 場／勝央美術文学館 展示室・特別展示室
町民ギャラリー1

○「平成29年度勝央絵画教室作品展」
会 期／平成30年2月10日～平成30年2月24日
会 場／勝央美術文学館 町民ギャラリー2

○「第14回陶芸教室の作品展」
会 期／平成30年2月27日～平成30年3月11日
会 場／勝央美術文学館 町民ギャラリー2



「第14回ミマサカコドモ絵画展」小学1年生金賞作品と会場風景

その他のイベント

平成29年度 MUSEUM 講座

○陶芸入門講座(8回講座)
期 日／平成29年4月～11月
会 場／勝央町公民館工芸室
参加者／16名
内 容／初心者向陶芸の技術指導

○絵画教室(10回講座)
期 日／平成29年5月～平成30年3月
会 場／勝央町公民館工芸室
参加者／25名
内 容／初心者向絵画の技術指導

○ちるどれんずあーとプログラム
(5回講座)
期 日／29年5月～7月
会 場／勝央美術文学館
勝央町公民館工芸室
参加者／19名
内 容／楽しみながら描写力や造形力を身につける。

○「シュワーベ先生と幾何学でつくるアートの世界」
期 日／平成29年6月17日 実施
会 場／勝央美術文学館
①デモンストレーション Pinwheel
参加者／5名
②幾何学でおもちゃをつくろう! Pinwheel
参加者／17名

○「絵本作家いせひでこの世界 こころの木
プレオープニングイベント」
期 日／平成29年7月21日 実施
会 場／勝央美術文学館
参加者／36名

○「檜の皮で草木染めに挑戦しよう」
期 日／平成29年8月3日 実施
会 場／勝央美術文学館
参加者／8名

○「夏休み体験講座 木工教室 木を知ろう」
期 日／平成29年8月4日 実施
会 場／勝央美術文学館
参加者／8名

○「チェロコンサート」
期 日／平成29年8月11日 実施
会 場／勝央美術文学館
参加者／103名

○「夏休み体験講座 写生教室 木を知ろう」
期 日／平成29年8月25日 実施
会 場／国立研究開発法人 森林研究・整備機構
森林総合研究所 林木育種センター 関西育種場
参加者／12名

○「いせひでこアウトリーチ」
期 日／平成29年8月30日 実施
会 場／勝央北小学校
参加者／勝央北小学校5・6年生(76名)

○「ポール・スミザーさんによる緑のフィールド
ワーク&ガーデニングワークショップ」
期 日／平成29年9月10日 実施
会 場／勝央美術文学館及び出雲街道下山本陣
参加者／43名

○「大谷紀子トークショー&サイン会」
期 日／平成29年9月23日 実施
会 場／勝央美術文学館
参加者／トークショー70名
サイン会30名

○「和紙と糊でフレームをつくろう」
期 日／平成29年11月18日 実施
会 場／勝央美術文学館
参加者／9名

○「漆のお箸をつくろう」
期 日／平成29年11月23日 実施
会 場／勝央美術文学館
参加者／8名

○「伝統工芸に挑戦!漆のお箸をつくろう」
期 日／平成30年1月27日 実施
会 場／勝央町公民館工芸室
参加者／8名

○「杉浦慶侘作品展オープニングイベント
ライブパフォーマンス」
期 日／平成30年2月10日 実施
会 場／勝央美術文学館
参加者／20名

○「杉浦慶侘作品展トークセッション」
期 日／平成30年2月12日 実施
会 場／勝央美術文学館
参加者／35名